

# ●インバータエラー“OC”

出力側過負荷に対する過電流を検出し、エラーを出力します。

## ●点検箇所

- ① インバータ
- ② 端子台TR MU・MV・MW

## ●チェック方法

### ①モータ地絡の確認

インバータ端子台に接続されているモータ出力線 MU・MV・MWを外し電源を入れ直してエラーが解除されるか確認

解除される→モータの故障(焼損等)・交換  
解除されない→②・③・④項へ

### ②“OC1”(加速時過電流)表示の場合 加速時間を長くし電源を入れ直してエラーが解除されるか確認

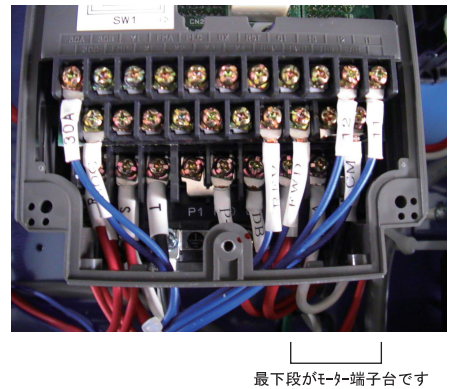
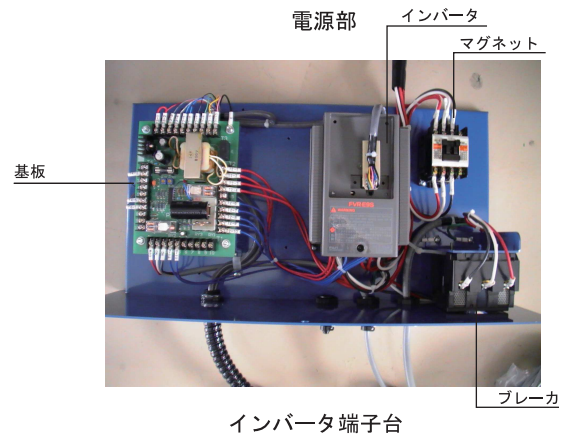
解除される→運転状況を見ながら適正值に設定する  
解除されない→インバータの故障・交換  
加速時間のデータについて  
F06が加速時間の設定ファンクションです。  
初期設定値は、3.0です。  
インバータ型式E7S・E9S何れも同じです。

### ③“OC2”(減速時過電流)表示の場合 減速時間を長くし電源を入れ直してエラーが解除されるか確認

解除される→運転状況を見ながら適正值に設定する  
解除されない→インバータの故障・交換  
減速時間のデータについて  
F07が減速時間の設定ファンクションです。  
初期設定値は、3.0です。  
インバータ型式E7S・E9S何れも同じです。

### ④“OC3”(定速時過電流)表示の場合 電源を入れ直してもエラーが表示される場合は、インバータの故障です。

右表がFVR-\*. \*E9S-2加速時間の変更方法です。



FVR-\*. \*E9S-2加速時間変更方法

	操作手順	表示例
1	→ 運転モード時	0.3
2	PRG RESET を押し、プログラムモードに入る	F00 2
3	↑ を押し、機能を選択する	F07
4	FUNC DATA を押し、データを表示させる	.5
5	→ を押し、加速時間を長くする	6.0
6	FUNC DATA を押し、データを確定する	6.0
7	PRG RESET を2回押し、プログラムモードを解除し、運転モードに戻る	0.3